

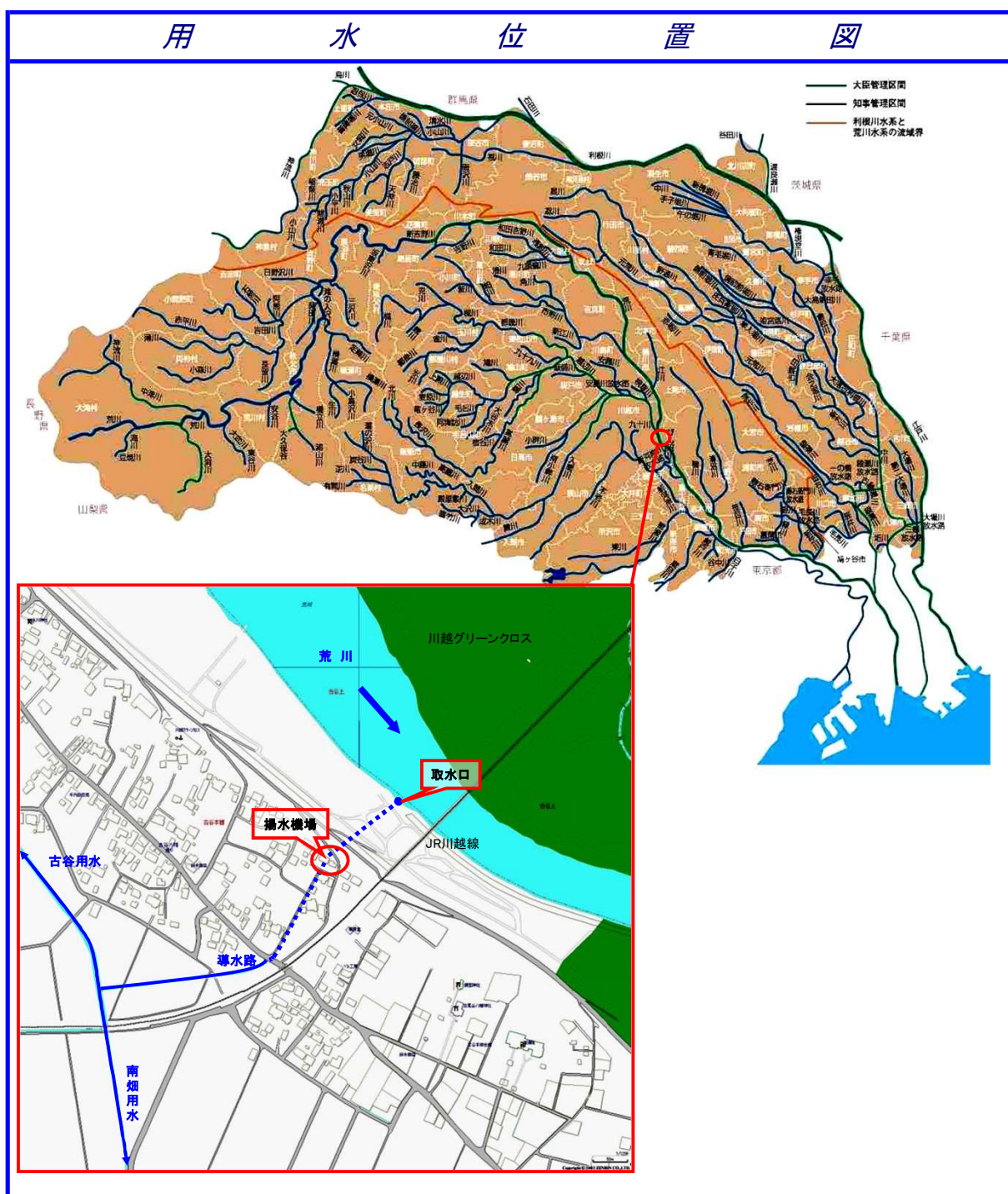
【古南第一揚水機場】

管 理 者	荒川右岸用排水土地改良区	受益地域	川越市
-------	--------------	------	-----

用 水 の 変 遷

耕地整理等の各種改良前は準湿田地帯のため常時水があり、地下水も高く掘抜井戸によりかんがいていた。江戸時代の始めに伊佐沼を用水として利用するため水路整備が行われ、各垆を改築したと言われている。その後、荒川に水源を求め、昭和9年に揚水機を現在の位置より約1.5km上流に設け取水していたが、河床低下により取水が困難となったため昭和18年に現在位置に移設された。その後も河床低下が進んだため昭和36～37年度に取水口を下げ導水管を通し、揚水機φ600mmを設置し、現在に至る。

用 水 位 置 図



用水施設写真

取水口



川越市古谷本郷地先

揚水機場



川越市古谷本郷地先

揚水機



川越市古谷本郷地先

導水路 (暗渠)



川越市古谷本郷地先

導水路



川越市古谷本郷地先

古谷用水



川越市古谷本郷地先